



このリリースの新規情報および変更情報

この章は、次の内容で構成されています。

- 「[新機能および変更された機能に関する情報](#)」(P.1-1)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースに関するマニュアルでの主な変更点の概要を示したものです。本ガイドにおけるすべての変更内容、または本リリースにおけるすべての新機能が表内に完全に網羅されているわけではありません。

機能	説明	参照先
高度なコントロール	次の機能が追加されました。 <ul style="list-style-type: none">• [システムタスクのリモート処理]により、UCS Director 拡張性導入モデルのシステムタスクのリモート実行が有効になります。• UCS Director でサービスプロバイダーを有効化できます。	「高度なコントロール」 (P.4-9)
チャージバック機能	UCS Director のチャージバック機能に対して、いくつかの変更が加えられました。	第 13 章「チャージバック モジュールの使用方法」
CloudSense 分析	追加されたレポートと削除されたレポートがあります。	「CloudSense 分析について」 (P.16-1)
インフラストラクチャシステムパラメータ	インフラストラクチャシステムパラメータに対して、変更が加えられました。	「システムパラメータの設定 (オプション)」 (P.4-2)

機能	説明	参照先
インベントリ管理	ダッシュボードを使用してシステム インベントリをモニタリングできます。物理インフラストラクチャに対するすべての変更内容は、ダッシュボードに反映されます。ダッシュボードには、管理作業に必要なシステムレベルのインフラストラクチャ情報がすべて表示されます。	「インベントリ管理」(P.14-3)
ライセンス使用率履歴	ライセンス取得済みのネットワーク コントローラとストレージ コントローラ、サーバ、サーバ VM とデスクトップ VM、スモール ポッドとミディアム ポッドの数は、経時的に追跡できます。これにより、ネットワークリソースの使用状況を確認できます。	「ライセンス使用率履歴の表示」(P.4-4)
マルチドメイン マネージャ アカウント	Cisco UCS Director リリース v4.1 では、マルチディスクがサポートされます。新しく作成した物理アカウントに対して、マルチドメイン マネージャ アカウントを作成できます。	「マルチドメイン マネージャ アカウントの追加」(P.6-4)
マルチディスク VM プロビジョニング	Cisco UCS Director リリース v4.1 では、1 つのテンプレートからマルチディスクの VM プロビジョニングを実行できます。	第 12 章「マルチディスク VM プロビジョニング」
ネットワーク ポリシー	ネットワーク ポリシーの情報が変更されました。	第 8 章「ポリシーの管理」
物理インフラストラクチャ	物理インフラストラクチャの章が追加されました。Cisco UCS Director は、新たに作成された物理アカウントに含まれるすべてのコンポーネントを検出します。	第 6 章「物理インフラストラクチャの管理」
セルフサービス プロビジョニング	VM のセルフサービス プロビジョニングの実行方法に対して、いくつかの変更が加えられました。	第 11 章「セルフサービス プロビジョニングの使用法」
サイト管理	新しく作成した物理アカウントに対して、サイトを作成できます。	「サイトの追加」(P.6-1)
システム タスク	データ収集などのシステム タスクの処理は、VM サービス ノードに委任できます。	「システム タスクの管理」(P.4-11)
UCS Director ライセンスの更新	製品認証キー (PAK) を使用してライセンスを更新します。	「ライセンスの更新」(P.4-3)

機能	説明	参照先
VM のリース期間	ユーザは、選択した VM のリースの有効期限を設定できます。	「仮想マシンのリース時間の設定」 (P.15-5)
VM タスク	次の VM タスクが追加されました。 <ul style="list-style-type: none">• VNC のテスト：トラブルシューティングの目的で、VNC の接続をテストできます。• 複製：既存の VM を複製またはコピーして、同一または同様の品質の新しい VM を作成できます。• VM を VDC に移動：VM を VDC に移動して、VDC システム ポリシーのルールが VM 内で採用されるようにします。• VM 再同期：VM の時間を UCS Director と定期的に再同期させる間隔を分単位で設定できます。	「VM アクションの管理」 (P.15-6)

